

令和5年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（小学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
今帰仁村立今帰仁小学校 教諭 ぐし 眞志 あさな 朝菜 1-ア（学習指導）	英語専科教員として、村内3小学校で英語の授業を4年間担当した。外国語の教科化に伴い、小学校教員の英語の研修会の講師を務め、授業力向上に貢献した。また、日々の英語の授業の教材研究や授業作り等にも積極的に関わっている。令和4年度からの村内小学校教育課程特例校（外国語）指定に当り、教諭の立場から助言等行うなど、今帰仁村の外国語教育の推進に寄与した功績は大きい。
うるま市立彩橋小学校 教諭 きま 佐久間 たかと 飛人 1-カ（地域協働）	児童を主体とした活動として、地域環境の保全に積極的に取り組んだ。その活動は島嶼地域である現任校の地域性を生かした「4島ピカピカクリーン大作戦」と題し、地域住民・地域企業をまきこみながらの活動となり、総合学習の学びを生かした、地域との連携・協働の推進において特に顕著な成果を上げた。その取り組みはうるま市教育委員会から優れた児童の活動として表彰された。
うるま市立彩橋小学校 教諭 おおびき 大関 まりも 1-ケ（他の模範）	自身の研究として取り組んでいる「学級力向上プロジェクト」を活用して現任校が抱える課題に取り組んでいる。児童個々の多様な価値観の存在を認識しながら主体となり、他者と協同しながら様々な角度から課題を捉えさせ、対話的な学びを通して自治能力の育成を目指した取り組みは、児童の大きな成長に繋がるものである。その取り組みは他の職員へと波及しながら、校内でも広がりを見せている。
沖縄市立宮里小学校 教諭 きな 喜納 ゆうみ 由優美 1-ケ（他の模範）	音楽専科として校務を遂行しており、児童・教師が共に楽しめる音楽朝会や集会の工夫、ICTを活用した授業の工夫等、豊かな情操を育む取り組みを実践するなど、円滑な学校運営に貢献している。前任校から金管バンド部を指導を継続しており、県大会にて優秀賞を受賞し、九州大会へ派遣予定である。常に学校全体の動きを俯瞰し労を惜しまず子供達に関わる姿勢は、他の職員の模範である。
浦添市立前田小学校 教諭 たまの 玉野 みきえ 好希枝 1-ア（学習指導）	幼児教育と小学校教育の「架け橋プログラム」の推進に向け、幼児期と小学校期で共通して育む幼児児童の資質・能力をつなぐカリキュラムを編成し、実践している。特に、生活科、図工、学級活動の指導は、授業力の向上に貢献している。また、教育実践を生かし、若手教員への指導助言を積極的に行っている。執筆活動や浦添市立教育研究所の夏期講座での事例発表等、学校外での貢献度も大きい。
浦添市立前田小学校 教諭 かねしろ 兼城 けんた 賢多 1-ケ（他の模範）	琉球大学教育学部附属小学校や教育課程研究員での教育実践を生かし、教材研究やチーム・ティーチングによる授業、若手教員への指導助言を積極的に行い、教師の資質・能力の向上及び授業改善に重要な役割を果たしている。さらに、自治会や関係機関との連携、保護者や地域への情報発信等を継続的に行い、学校の教育活動の理解や連携を進め、開かれた学校づくりにも寄与している。

優秀教職員部門（小学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
那覇市立安謝小学校 教諭 おおみね たかし 大嶺 喬 1-オ（特別支援）	特別支援教育において、学習上、生活上に困難を感じる児童が学校生活の中で安心して人と関わり学習できるように、チーム学校の協働体制の中核となり環境づくりに努めている。県の推薦を受け「特別支援教育専門研修」の研修員として全国の研修員とともに研究に励み研鑽し、これまでの実践と理論を確固たるものとした。この経験を活かし、講話を行うなど、特別支援教育に貢献している。

優秀教職員部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
名護市立屋部中学校 教諭 まえだ やすこ 前田 安子 1-ア（学習指導）	今日まで英語教育の充実発展のため尽力しており、その授業力は高く評価され、現在、英語科の授業改善アドバイザーや高校入試問題検討委員を務めるなど、英語教育の充実に寄与している。特に現任校では、話すことを中心とした授業展開の工夫を図り、英語科の授業改善に大きく貢献した。精力的に英語科の授業改善に向け資料提供や師範授業を行うなど、果たした功績は顕著である。
読谷村立読谷中学校 主幹教諭 まつだ みなこ 松田 美奈子 1-ケ（他の模範）	キャリア教育の視点に立ち、NIEを活用した授業づくりで生徒の自ら学ぶ力の育成（探求学習の実践）に務めた。授業研究への取り組みは余念が無く、日々の授業をふり返りながら常に改善を図り、生徒が分かる授業に専念している。研究実績もさることながら、人柄も温厚かつ謙虚であり、その人柄や実践力は多くの教職員から信頼されており、実践・研究普及の推進力となっている。
浦添市立港川中学校 教諭 くわえ えつこ 桑江 悦子 1-ケ（他の模範）	8年間継続して教育相談を担当しており、適応指導教室の管理運営を中心に、各学年、各担任と連携し不登校や登校しぶり、教室に入れない生徒への対応等に注力してきた。生徒支援委員会を毎週開催し、各関係機関に働きかけることを明確にした対応等の調整を迅速丁寧に行っている。この生徒支援委員会を中心とした組織支援体制の構築と、人財連携の充実が、生徒支援の充実に大きく貢献している。
那覇市立金城中学校 教諭 こしま あきこ 後間 明子 1-ウ（学校保健）	那覇地区保健体育研究会の理事長として、保健体育科教科指導に積極的に関り、がん教育の保健体育授業では、先進的に普及に努め、中学校保健体育科教員の授業力向上にも大きな功績を残した。学校内の校務分掌では、3学年主任として教職員をまとめ、若手職員への指導・助言を積極的に行っているだけでなく、生徒と真摯に向き合う姿勢は生徒・教職員・保護者からの信頼も厚い。

優秀教職員部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
豊見城市立長嶺中学校 教諭 みやぎ たつこ 宮城 達子 1-ケ（他の模範）	教育者としての使命感と生徒への教育的愛情を持った学級経営、教科経営に携わり、島尻地区の道徳教育や外国語教育等の発展に貢献。「考え、議論する道徳」の授業づくりを推進し、学び続ける実践的指導力のある教員として研鑽を深め、島尻教育事務所の指導主事補として道徳教育に尽力した。生徒と真摯に向き合う姿勢、人柄、情熱は、総合的な人間力を備えた教員として、すべての教職員の模範である。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立コザ高等学校 教諭 つばこ まさと 津波古 正人 1-イ（進路指導）	歴任校にて教務主任、研究主任、学年主任を務め、学校運営の中核を担ってきた。現任校では進路指導主任を務め、進路指導に関する全体計画の立案、事項のとりまとめを行い、教職員間の連絡調整に当たるとともに、指導・助言を行いながら円滑な運営を実現。本年度より、琉球大学との高大接続改革推進ワーキンググループ委員となり、本県の進路指導及びキャリア教育の充実・発展に貢献している。
沖縄県立球陽高等学校 教諭 なかむら もとき 中村 元紀 1-ケ（他の模範）	長年、本県の理科教育に尽力すると共に文部科学省指定SSH事業に携わっており、本県科学人材育成教育の中心人物として本県を牽引し、「沖縄STEAM教育研究会」の立ち上げや県教育委員会と連携した「沖縄STEAM教育コンソーシアム」設立など、輝かしい実績を残し活躍している。その能力は特に秀逸で、国や本県のSSH事業を強力に推進し、各高等学校において、その趣旨や科学教育推進の実践方法等に多大な影響を与えている。
沖縄県立首里高等学校 教諭 もとむら ようこ 本村 洋子 1-イ（進路指導）	教員採用時から現在まで、教科指導や校務へ誠実に取り組み、国語科においては、県大会で研究発表を行ったりと、校外においても自身の専門性を高めてきた。カウンセリング実践講座等を通じて培った包容力で教務主任として前向きな姿勢は、周囲へ良い影響を与え、学校組織の活性化へ大きく貢献している。関係部署との細やかな調整は的確で、コロナ禍における難しい学校の運営においても大きな役割を果たした。
沖縄県立首里高等学校 教諭 かかず しん 嘉数 晋 1-イ（進路指導）	コロナ禍において「生徒の学びを止めない」という学校の取組に基づき、スタディサブリをはじめとした学習アプリの研究、活用にいち早く取り組んだ。その取組内容は、リクルート社のスタディサブリ活用セミナーin沖縄や県立学校教育課教育DXプロジェクトチームのアプリ活用ビデオにも好取組の実践例として取り上げられた。生徒の第一志望への進路実現を目標に掲げ、進路指導を推進している。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立南風原高等学校 教諭 やましる そのよ 山城 園代 1-ケ（他の模範）	「郷土文化コース」のコース長として、常に前向きなコース運営、教科指導、特別活動、部活動、その他全般にわたって教育活動を精力的に行い、琉球舞踊、歌三線、空手、エイサー等、郷土芸能の技術指導および継承・発展・普及に日々、奮闘している。また、生徒に対する指導・支援も熱心で、全国大会で優秀な成績を何度も獲得するなど、情熱や指導力は非常に高いものがある。
沖縄県立中部農林高等学校 教諭 たかえす きよまさ 高江洲 聖 1-ア（学習指導）	教科「農業」の食品製造担当として、学校、地域農家、地元企業と連携した実践的な学習指導に取り組み、生徒の学習意欲を高め、使命感を養うと共に、特産品の開発で地域産業（農業）の振興にも大きく貢献した。進路指導主任として進路決定率向上に貢献し、常に実践的な農業教育に重点をおき、実践を通して生徒に学ぶ喜びや協働の精神、生命を慈しむ心の育成など、将来の産業人の育成に努めている。
沖縄県立具志川商業高等学校 教諭 いけはら ちかこ 池原 千香子 1-ア（学習指導）	県産業教育研究会において教科研究部の委員長として各専門分野における科目群の活性化を図っている。採用時から珠算部の顧問として、部員の指導にも力を入れており、赴任した学校で団体の部や個人の部等において上位入賞している。現任校においても、新人大会の団体・個人の部ともに優勝しており、県内大会のみならず、九州・全国でも上位入賞を果たすなど、高い指導力を発揮している。
沖縄県立具志川商業高等学校 教諭 おおしろ たまえ 大城 圭恵 1-ア（学習指導）	教科商業における簿記会計分野を担当し、生徒が興味関心を引く、わかりやすい授業を展開。検定取得等にも力を入れており、日本商工会議所主催の簿記検定で、県内の高校生では毎年数名程度の合格者の状況である、難易度の高い2級以上の合格者を輩出している。簿記の大会においても優勝に導くなど、生徒の専門性向上に尽力し、これまでの取り組みは本県商業教育にとっても絶大で、その功績は大きく顕著である。
沖縄県立具志川商業高等学校 教諭 たまなは やすひろ 玉那覇 康寛 1-イ（生徒指導）	生徒支援（生徒指導）部主任として、生徒の視点に立った生徒指導を実行している。改訂のあった生徒指導提要进行を熟知し、さらには、スクールロイヤーを本校へ招聘しての講話等を通して、校内の校則を大幅に改定。校則見直しに関する意見や要望については、担任をはじめとした教職員へいつでも相談できる体制づくりやQRコードを活用するなど、常に生徒の意見に耳を傾ける体制づくりを構築している。
沖縄県立那覇商業高等学校 教諭 あしとみ たみこ 安次富 民子 1-ア（学習指導）	教科国語において、具体的・実践的な教材を利用し、言語活動の授業において、「しまくとぅば」の話者の方々を講師としてお招きした授業を実施するなど、教材研究に余念が無い。また、「しまくとぅば」検定も実施するなど生徒たちへ奨励している。さらには、教科の特性を踏まえ、県高等学校文化連盟弁論専門委員長及び常任理事を務めるなど、情熱を持って大いに力を発揮している。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立那覇商業高等学校 教諭 うえさと まさき 上里 勝紀 1－ア（学習指導）	商業科教諭として、ビジネスに即した授業研究に余念が無く、検定試験においても簿記をはじめ上級合格者の輩出や県高等学校商業実務競技大会において団体・個人とも優勝・連覇するなど熱心に指導を行い、生徒のスキルアップに貢献している。これまで県商業教育研究会の事務局長として県内の研究会における教諭のまとめや全国商業高等学校研究発表大会の事務局として尽力した。
沖縄県立西崎特別支援学校 主幹教諭 あらかき やすし 新垣 安志 1－ケ（他の模範）	主幹教諭として、自ら課題意識を持ち、学校経営方針に従い業務を進めており、教職員からの人望も厚く、調整能力に優れている。若手職員へ悩み相談や指導助言等も積極的に行うなどOJTを取り入れた若手人材育成に取り組んでいる。生徒の指導も丁寧であり、教科指導(数学)において教材・教具の工夫等、研修・修養に努め、指導力向上に意欲的であり、授業力は他の教員の手本となっている。

功労者部門（小学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
那覇市立小緑南小学校 事務主幹 うえはら たえこ 上原 妙子 2	学校事務における当該地域のミドルリーダー的な役割を担い、活躍が期待される者として、文部科学省教職員等中央研修事務職員研修に参加し、学校事務職員としての資質・能力を向上させ、その成果を近隣校の学校事務の円滑な遂行に還元した。平成25・26年度には島尻地区事務職員協会の会長を務め、島尻地区に所属する事務職員の資質・能力の向上の中心人物として役割を果たした。
宮古島市立北小学校 教諭 しもじ なりこ 下地 成子 2	学級担任として長きにわたり、高い指導力と情熱を注ぎ、児童の育成に尽力し、また、教育課程研究の研究委員として家庭科・特別活動・国語科の研究に関わり、地区小学校の授業力向上に貢献してきた。校内研修主任として、主体的に学ぶ子の育成を目指した研修の実践研究を進める傍ら、指導教諭として初任者の育成に携わり、後輩の育成と学校全体の授業力向上にも貢献している。

功労者部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
恩納村立うんな中学校 教諭 いしき みちこ 伊敷 美智子 2	長年にわたり理科教諭として教科指導にあたり、県指定グループ研究に携わるなど、理科教育における授業力向上に寄与した。中頭地区教育課程研究員として、教科以外の領域にも研究を重ねるなど、多方面において積極的に取り組む姿勢は他の模範である。校種間連携にも積極的にに関わり、小学校での校種間交流を経験。自らの資質・能力の向上に向けて、絶えず研究と修養に努めた。
那覇市立松島中学校 教諭 はまかわ なおこ 濱川 尚子 2	長年にわたり国語教育について実践的研究を深めており、平成16年から那覇市立教育研究所、那覇市教育委員会、那覇教育事務所などの委嘱を受け、教科指導員や教育課程研究委員を務めるとともに、文科省調査官招聘による代表授業者として、多くの先生方に実践を公開した。併せて、カウンセリングや教育相談の部門においても、数多くの資格を有しており、学校内外での教育相談でその力量を発揮している。
那覇市立鏡原中学校 教諭 えす ちづこ 江洲 千鶴子 2	沖縄県音楽教育研究会の代表授業者を務めるなど、音楽教育に尽力した。その後、学校において特別支援教育コーディネーターが設置されたことにより特別支援教育に注力することとなった。歴任校においては、長きにわたり特別支援教育コーディネーターを務め、保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また、学校内の関係者や福祉、医療等の関係機関との連絡調整役として、重要な役割を果たした。

功労者部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立コザ高等学校 事務長 しんじょう かおる 新城 薫 2	<p>小学校事務職員として採用されて以降、事務処理は当然ながら、学校の施設・設備の維持管理や安全衛生、後進の育成等に尽力した。常に生徒の学習環境や職員の働きやすい環境を意識し、県教育庁担当課職員と調整しながら改善・整備に努めた。県立学校事務長会事務局次長、県立学校事務長会副会長、県立学校事務長会会長を務めあげ、手腕を発揮するなど、その功績は大きい。</p>
沖縄県立浦添高等学校 実習助手 おおしろ みゆき 大城 みゆき 2	<p>実習助手として、実験実習の準備等、担当教科の教職員との連携を密にとりながら、常に先を見据えた取り組みを進め、生徒の安心安全に繋がる教育環境に尽力。何事にもきめ細やかな対応と見通しをもった行動から、全職員からの信頼も厚く、資料作成や会議準備等においても、職員と連携を図り、円滑な校務運営へも寄与している。その人柄から教職員同士が支え合い、学び合うという職場の雰囲気づくりに貢献している。</p>
沖縄県立浦添高等学校 教諭 おやふそ こうじ 親富 祖 浩二 2	<p>現任校では、部活動係を担当し、部活動指導者へ「暴力・暴言・ハラスメントゼロ元年」の周知徹底やインターハイの取りまとめ等、部活動活性化に尽力した。学習指導面では、新学習指導要領を踏まえ、実験実習等の充実及び「主体的・対話的な深い学び」への授業改善に、前向きに取り組んでいる。日頃から全職員と積極的に会話とサポートを行い、学校の職場環境の改善や指導力向上へ大きく貢献している。</p>
沖縄県立首里高等学校 事務長 なみひら まこと 波平 誠 2	<p>事務長として14年間、校長を支え、赴任した学校の事務分掌を管理し、後輩の教頭や職員を育成。歴任校の記念事業の運営、改修工事など大きな案件に重要な役割を果たした。現任校においても、県内最大級の同窓会組織である養秀同窓会との連絡調整、長年にわたる校舎改築に係る取り組み、障がい者枠採用の事務職員の業務支援等、様々な課題に対して全職員と連携し課題意識を持って主体的に取り組んでいる。</p>
沖縄県立真和志高等学校 教諭 てるや ひでと 照屋 英人 2	<p>令和3年度から現任校に設置された「ゆい教室」島尻特別支援学校分教室の運営において、令和2年度の準備段階から連携係としてコーディネーターの役割を担い、真和志高校における教室配置や連携学級との調整、共同学習に係る職員や生徒への理解推進を丁寧実践し、ゆい教室生徒の保護者対応に際しても、毎朝登校迎え入れを行うなど、保護者との信頼関係構築にも大きく貢献している。</p>
沖縄県立具志川商業高等学校 教諭 くだ みちこ 久田 美智子 2	<p>理科の教諭として、中学校・高校では主に化学を指導し、平成11年度には「学力向上対策推進研究校」の研究主任として、全職員をまとめ発表を行い、石川市教育委員会より教員表彰を受けた。沖縄県立総合教育センターにて半年間の研修員として研修を皮切りに、研究を重ね、九州地区高等学校理科教育研究会長崎大会において、県代表として研究成果を発表した経験もあり、その功績は顕著である。</p>